

2021年2月4日
日立 ABB パワーグリッド社

**日立 ABB パワーグリッド社が、シンガポール初の VPP 向けに
バッテリー蓄電ソリューション e-mesh™ PowerStore™ を提供**
先進的なバッテリー蓄電ソリューションで、脱炭素化への取り組みを支援

日立 ABB パワーグリッド社(CEO: Claudio Facchin(クラウディオ・ファキン))は、シンガポール共和国(以下、シンガポール)のエネルギー・都市開発事業者である Sembcorp Industries(セムコープ社)と南洋理工大学(NTU*1)エネルギー研究所から、同国初のバーチャルパワープラント(VPP*2)開発プロジェクトにおける蓄電ソリューションの提供元として選定されました。当社は、本ソリューションの提供を通じて、再生可能エネルギーの導入拡大を支援し、シンガポールの脱炭素化に向けた取り組みに貢献します。

シンガポールでは、脱炭素化への取り組みの一つとして、太陽光発電などの分散型エネルギー源の導入を拡大しており、システムの安定性を確保するため、分散型エネルギー源を調整・制御する必要性が高まっています。このようなニーズに対応するため、同国では、点在する分散型エネルギー源を高度に統合し、あたかも一つの電源のように制御・活用する技術である VPP の開発プロジェクトが進められています。

本プロジェクトにおいて、当社は、累計 500MW かつ 200 件以上のプロジェクトで導入実績を有する、バッテリー蓄電ソリューション「e-mesh™ PowerStore™」を提供します。本ソリューションは、信頼性の高い電力供給、システム安定化、再生可能エネルギーの普及拡大をめざして開発された、ハードウェアシステムと高度なソフトウェア技術を組み合わせたソリューションです。分散型エネルギー源を監視・制御し、太陽光などの断続性による電力変動を低減することで需給バランスを調整、システム安定化を支援します。

日立 ABB パワーグリッド社のシンガポールのカンントリーマネージャーである Nirupa Chander(ニルパ・チャンダー)は、「シンガポールは世界でも有数の信頼性の高い電力ネットワークを有しています。本プロジェクトは、政府(EMA*3)、学界(NTU)、産業界(セムコープ社)、そして当社のようなテクノロジープロバイダーが協力して革新的なソリューションを提供することで、環境に優しい未来に向けたエネルギー転換の加速が可能であることを示す、素晴らしい例となるでしょう。」と述べています。

セムコープ社の Chief Digital Officer である Matthew Friedman(マシュー・フリードマン)は、「プロジェクトを成功させるためには、適切な技術パートナーを選ぶことが非常に重要であり、電力業界のリーダーとして知られる日立 ABB パワーグリッド社と協力できることを嬉しく思います。シンガポールの電力網にグリーンエネルギーを効率的に統合するためにはエネルギー貯蔵が不可欠であるため、同社の協力は VPP プロジェクトの重要なマイルストーンとなります。」と述べています。

NTU の研究担当役員である Lam Khin Yong(ラム・キンヨン)教授は、「シンガポールは将来の CO₂ 排出基準を達成するために、人工知能やスマートなソリューションを用いながら、すべてのエネルギー源を効率的に調整・管理し、再生可能エネルギーを最大限に活用する必要があります。本プロジェクトは、これらの新しい技術の効率的なモデリングと革新的な特徴の検証を可能にする重要なプロジェクトです。」と述べています。

当社は、先進の技術で CO₂ の削減に向けた再生可能エネルギーのより一層の活用を支援し、お客様の社会価値、環境価値、経済価値の向上に貢献します。

なお、本プロジェクトは、シンガポール政府のエネルギー市場監督庁(EMA)から資金提供を受けています。

* 1 NTU: Nanyang Technological University

* 2 VPP: Virtual Power Plant

* 3 EMA: シンガポール政府のエネルギー市場監督庁(Energy Market Authority)

■ 日立 ABB パワーグリッド社について

日立 ABB パワーグリッド社は、日立と ABB 社で合わせて約 250 年の歴史を持つグローバルテクノロジーリーダーであり、90 カ国で約 36,000 人の従業員を擁しています。スイス・チューリッヒに本社を置き、エネルギー、インダストリー、インフラ産業のバリューチェーンに加えて、モビリティ、スマートシティ、蓄電やデータセンターなどの新分野にも事業を展開しています。日立 ABB パワーグリッド社は、グローバルトップの導入実績やフットプリントを生かし、お客様の社会的価値、環境価値、経済価値のバランスを向上させます。また、より強じん、よりスマート、よりクリーンなグリッドを実現するためのパートナーとして、革新的なデジタル技術により“Powering Good for Sustainable Energy”を実現していきます。

詳しくは、ウェブサイト(<https://www.hitachiabb-powergrids.com/jp/ja/>)をご覧ください。

■ 日立グループ パワーグリッドポータルサイト

<https://www.hitachi.co.jp/products/energy/pg/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
